2024 年度

シラバス 国際自動車工学科1年



科目名	日本語教育	時間	240	科目名	自動車整備士の 力学・数学	時間	28		
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年		
	日本語習得(N1、N2 試験対策。	2)に向け <i>た</i>	- 学習及び	科目紹介(目的)	自動車整備士に必要 礎を理解する。	要な力学・	数学の基		
講義手順	手順 教科書に沿って勉強し、必要に応じて試験対策を実施して資格試験合格を目指す。				F順 テキストを中心に解説後、小テストにて解度確認。				
教科書 (教材)	日本語教材			教科書 (教材)	自動車整備士の数字	学			
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	.ール			
●自動車	3日本語教育 整備で使用する日本詞 能力検定に向けた対策	語策		・単位 ・基礎的が ・自動車の ・電気のが					
●自動車	は日本語教育 整備で使用する日本語 能力検定に向けた対策			《後期》	頃実例使用				

科目名	電気・電子理論	時間	30	科目名	材料・燃料	時間	29
件日名	电风"电丁理调	可旧	30	科日石	潤滑剤・図面	可旧	29
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年
科目紹介(目的)	自動車電装に関係する 路について習得する)基本と回	科目紹介 (目的)			
講義手順	ー テキストを中心に電 の解説。	気基礎及で	び電気回路	講義手順	テキストを中心に役 料・潤滑材の解説と		
教科書 (教材)	電装品構造			教科書 (教材)	自動車製図及び材料 3級自動車シャシ 2級ガソリン自動車 2級ディーゼル自動	エンジン編	
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール	
 (前期》 電装1 ・電気の流れ方 ・抵抗 ・コンデンサー ・コイル 				鉄と鋼 ・非鉄金原 ・ガソリン ・エンジン ・潤滑及で	オイル		
	スタ			- 製図に用 - 図形の記 - 面の肌の - 図気気製図	が潤滑剤 3称 大きさ及び様式 用いる線 もし方 D図示方法 見方		

科目名	機器の構造・ 取り扱い	時間	24	科目名	エンジン	時間	48
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年
科目紹介 (目的)	工具・整備機器の名 を理解する。	称、役割、	使用方法	科目紹介(目的)	ガソリン・ジーゼルコ 方法を理解する。	ンジンに必	必要な整備
講義手順	テキストを中心に整 作業整備機器の解詞		田識、基本	講義手順	テキストを中心にガ ジンの整備方法を解		・ゼルエン
教科書 (教材)	基礎自動車整備作業	¥		教科書 (教材)	3級ガソリン自動車: 3級ディーゼル自動 2級ガソリン自動車: 2級ジーゼル自動車	車エンジン エンジン編	編
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール	
•清掃•洗• 清掃•洗	⋕作業整備機器 浄作業機器 業機器			●基本点体	(ガソリンエンジン) 食		
	業機器 ・シャシ・電装点検機 D点検整備機器	·器		┃•基本点ホ	閏滑、冷却装置		

科目名	シャシ	時間	58	科目名	電装	時間	54			
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年			
科目紹介(目的)	動力伝達(マニュア) チ)、旋回・走行(ステション、ホイールアラ (ブレーキ)の構造を 期点検の整備内容) る。	・アリング、 イメント), 理解及び	サスペン 制動装置 12ヶ月定	科目紹介(目的)	自動車整備に必要な開閉・施錠・始動装置する					
講義手順	テキストを中心に各 説。			を解 講義手順 テキストを中心とした電気装置の登法を解説。						
教科書 (教材)	3級ガソリン・ジーゼ 自動車定期点検整値			教科書	電装品構造 2・3級ガソリン自動!	車エンジン	編			
	講義スケジュ	ール		講義スケジュール						
基本点標 シャシ2 旋回装筒基本点標 シャシ3	置(マニュアルステア [・] 食 置(フロント・リヤブレ・	ドライ	ブシャフト)	《前期》 電装1 ・電装気の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	基礎 置(バッテリ、イグニッ		ュートラル - 、スタータ)			
シャシ2 走行装i シャシ3	産装置(プロペラシャ [・] 置(サスペンション、オ 置(倍力装置、ブレー	シャル、 ベイールア キ全般、1	タイヤ) ライメント ボデー)	· 充電装置 電装2	置(ヘッドランプ、ウィン 置(オルタネータ) 量(イグニッションコイル					

科目名	エンジン整備実習	時間	108	科目名	シャシ整備実習	時間	108		
学年	1	学期	通年	学年 1 学期					
科目紹介(目的)	ガソリン・ジーゼルェ 方法を実習にて理解		必要な整備	科目紹介 (目的)	動力伝達(マニュア)チ)、旋回・走行(スラション、ホイールアラ(ブレーキ)の構造を12ヶ月定期点検ので理解する。	テアリング、 イメント), 実習にて	サスペン 制動装置 理解する。		
	単体エンジン・燃料等分解・組立て・調整・ 了翌週1時間目に実	検査の実 技試験実	施。実習終 施。	講義手順	チ)、旋回・走行(スラション、ホイールアラ (ブレーキ)の単体部 分解・組立・調整・検 翌週1時間目に実技	-アリング・ イメント), 『品を使用 『査の実施 『試験実施	サスペン制動装置 して点検・ 。実習終了		
教科書 (教材)	各修理書(学校にて 2•3級ガソリン自動: 			教科書 (教材)	各修理書(学校にて 2•3級ガソリン自動: 				
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール			
	(ガソリンエンジン) 点検・分解・測定 • 糸 潤滑、冷却装置 点検・分解・測定 • 糸		. —	シャシ2 走行装 シャシ3	達装置(マニュアルミ 点検・分解・測定 置(マニュアルステア 点検・分解・測定 に検・分解・測定	ドライブジ E・組立・訓 リング) E・組立・訓 ーキ、マス	シャフト) 調整・検査 調整・検査 (タシリンダ)		
	(ガソリンエンジン) 点検・分解・測定・糸 閏滑、冷却装置	祖立·調整	·検査	シャシ2 走行装 シャシ3	装置(プロペラシャフト 点検・分解・測 置(サスペンション、オ 点検・分解・測 置(倍力装置、ブレー 点検・分解・測	定・組立・ マールア 定・組立・ キ全般)	タイヤ) 調整・検査 ライメント、 ボデー) 調整・検査		

科目名	電装整備実習	時間	120	科目名	工作作業	時間	22
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	後期
科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な開閉・施錠・始動装置する			科目紹介 (目的)	簡単な工作作業を選 法を理解する。	萬 じて、必要	要な工作方
講義手順	テキストを中心とした 法を解説。	:電気装置	の整備方	講義手順	文鎮製作実習課題	を指示し指	 導する。
教科書 (教材)	電装品構造 各修理書(学校にて 2・3級ガソリン自動 ¹			教科書 (教材)	基礎自動車整備作	業	
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール	
電装1 •電気の基 電装2 •始動装置	点検・分解・測定・組 気候・分解・測定・組 のでである。	ション、ニュ スイッチ、ス	ュートラル スタータ)				
·施錠装置 ·開閉装置 ·後拭装置 ·窓装2 ·充電装置	置(ヘッドランプ、ウィン 置(ドアロック) 置(パワーウィンドウ) 確認装置(ミラー) 置(ワイパー) 点検・分解・測定・組 置(オルタネータ) 置(イグニッションコイ 点検・分解・測定・組	ラン 立・調整・ ル、ディス リビュー	_ン プ) 検査 ト -タ)		作業内容説明 作(タガネ、ボール盤	、ヤスリ使	用)

科目名	測定作業	時間	24	科目名		時間	
学年	1	学期	通年	学年		学期	
科目紹介(目的)	自動車整備に必要な開閉・施錠・始動装置する			科目紹介 (目的)			
	テキストを中心とした 法を解説。	電気装置	の整備方	講義手順			
教科書 (教材)	電装品構造 各修理書(学校にて 2・3級ガソリン自動 ¹			教科書 (教材)			
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール	
 電装1 ・電気の基礎 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・始動装置(バッテリ、イグニッション、ニュートラルスイッチ、スタータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 							
·施錠装置 ·開閉装置 ·後拭装置 ·窓拭装置 電装2 ·充電装置	置(ヘッドランプ、ウィン 置(ドアロック) 置(パワーウィンドウ) 確認装置(ミラー) 置(ワイパー) 点検・分解・測定・組 置(オルタネータ) 置(イグニッションコイ 点検・分解・測定・組	ラン 立・調整・ ル、ディス リビュー	_ン プ) 検査 ト -タ)	《後期》			

2024 年度

シラバス 国際自動車工学科2年



科目名	日本語教育	時間	240	科目名	自動車整備士の 力学・数学	時間	28		
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	通年		
	日本語習得(N1、N2)に向けた学習及び 目的) 試験対策。				自動車整備士に必要 礎を理解する。	要な力学・	数学の基		
講義手順	教科書に沿って勉強 験対策を実施して資 す。			講義手順	・順 テキストを中心に解説後、小テストにて 解度確認。				
教科書 (教材)	日本語教材			教科書 (教材)	自動車整備士の数字 その他 作成プリント				
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール			
■自動車割	は日本語教育 整備で使用する日本語 能力検定に向けた対策	語策		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
●自動車型	は日本語教育 整備で使用する日本語 能力検定に向けた対策			《後期》 ●試験問題 ●作成プリ	題実例使用 リント				

科目名	電気-電子理論	時間	26	科目名	自動車整備に関する 法規	時間	11
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	後期
科目紹介(目的)	自動車電装に関係する電気の基本と回 (目的) 路について習得する。				自動車整備に関係す	する法規。	
講義手順	テキストを中心に電:の解説。	気基礎及で	び電気回路	講義手順	テキストを中心とした	:法令の解	説。
教科書 (教材)	電装品構造			教科書 (教材)	H30年度法令教材		
	講義スケジュ	ール		《前期》	講義スケジュ	ール	
■電子制御	芯用回路 ル予熱回路 卸燃料噴射装置(基本	卜編)					
	・ル予熱回路 卸燃料噴射(応用編)			《後期》	車両法について		

科目名	機器の構造・ 取り扱い	時間	8	科目名	エンジン	時間	50
学年	2	学期	後期	学年	2	学期	通年
—	工具•整備機器の名 を理解する。	称、役割、	使用方法	科目紹介(目的)	ガソリン・ジーゼルエ 方法を理解する。	ンジンに	必要な整備
	テキストを中心に整 作業整備機器の解詞		田識、基本	講義手順	テキストを中心にガンジンの整備方法を解		-ゼルエン
教科書 (教材)	基礎自動車整備作	業		教科書 (教材)	3級ガソリン自動車 3級ディーゼル自動 2級ガソリン自動車 2級ガソリン自動車 2級ジーゼル自動車	車エンジン エンジン編	編
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール	
《前期》				基燃ーセックがイックが基期が多りが多りが多りがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらりがらり<	噴射装置 ビルエンジン(原動機) 、潤滑、冷却装置)	
	業の復習 に使用する整備機器 D点検整備機器			- 基本 - 燃料 ディーセ	噴射装置 ヹルエンジン(原動機) 、潤滑、冷却装置)	

科目名	シャシ	時間	58	科目名	電装	時間	54			
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	通年			
科目紹介(目的)	動力伝達(オートマラロ・走行(ステアリングホイールアライメントキ)の構造を理解及車検の整備内容及でる。	ブ、サスペ), 制動装 び12ヶ月	ンション、 置(ブレー 定期点検と	科目紹介(目的)	自動車整備に必要な開閉・施錠・始動装置する					
講義手順	テキストを中心に各続。	装置の整体	帯方法を解	講義手順	テキストを中心とした 法を解説。	:電気装置	の整備方			
教科書 (教材)	3級ガソリン・ジーゼ 2級ガソリン・ジーゼ 自動車定期点検整の	ルシャシ級	= H	教科書	電装品構造 2・3級ガソリン自動!	車エンジン	編			
	講義スケジュ	ール		講義スケジュール						
基 シャ 旋基 ヤシ 旋基 ヤシ 動本 ショ 本 ショ 本 ショ 本 ショ 本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	置(パワーステアリン・ 食 置(ブレーキ装置)		ミッション		基礎 置(バッテリ、イグニッ		ュートラル スタータ)			
シャシ2 走行装i シャシ3	達装置(電子制御式を 置(サスペンション、オ 置(アンチロックブレー エキゾー	トランス ドデー)	ミッション)	- 施 課 課 課 課 機 課 機 機 式 電 表 電 表 電 表 電 表 電 表 電 表 電 表 電 表 電 表 電	置(ヘッドランプ、ウィン 置(ドアロック) 置(パワーウィンドウ) 確認装置(ミラー) 置(ワイパー) 置(オルタネータ) 置(イグニッションコイ テ					

科目名	故障原因探求	時間	16	科目名		時間	
学年	2	学期	通年	学年		学期	
科目紹介(目的)				科目紹介(目的)			
	講義手順 診断方法、再現術などテキストを中心とした解説。						
教科書 (教材) 	2・3級ガソリン自動: 2・3級ガソリン自動:			教科書			
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール	
《前期》 ・ご用命の聴取 ・不具合の確認方法 ・不具合の再現法 ・フローチャートによる診断方法				《前期》			
•不具合の	の確認方法	去		《後期》			

科目名	エンジン整備実習	時間	112	科目名	シャシ整備実習	時間	130
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	通年
科目紹介(目的)	ガソリン・ジーゼルエ 方法を実習にて理解		必要な整備	科目紹介(目的)	動力伝達(マニュア)チ)、旋回・走行(スラション、ホイールアラ(ブレーキ)の構造を12ヶ月定期点検ので理解する。	テアリング、 ・イメント), ・実習にて	サスペン 制動装置 理解する。
	養手順 単体エンジン・燃料装置を使用して点検・ 分解・組立て・調整・検査の実施。				動力伝達(マニュア) チ)、旋回・走行(スラション、ホイールアラ (ブレーキ)の単体部 分解・組立・調整・検 翌週1時間目に実技	-アリング・ イメント), 『品を使用 査の実施 試験実施	サスペン制動装置して点検・。実習終了
教科書(教材)	各修理書(学校にて 2•3級ジ―ゼル自動			教科書 (教材)	各修理書(学校にて 2•3級ガソリン自動: 		
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール	
	(ガソリンエンジン) 点検・分解・測定・糸	達装置(オートマチック 点検・分解・測定 置(サスペンション、オ 点検・分解・測定 置(12ヶ月点検、アン・ 点検・分解・測定	ディファ ディファ 主・組立・記 ボデー構造 を・組立・記 チロック・エー	レンシャル) 調整・検査 i) 調整・検査 キゾースト キシステム)			
《後期》 エンジ動機・	(ガソリンエンジン) 点検・分解・測定 - 糸	祖立·調整	·検査	点: シャシ2 小型トラ 点: シャシ3 車検整	装置(電子制御オート・大学・分解・測定・組立・デック(サスペンション・検・分解・測定・組立・横(24ヶ月定期点検・分解・測定・組立・	トラン/ 調整・検査 、ブレーキ 調整・検査) Ē

科目名	電装整備実習	時間	124	科目名	故障原因探求	時間	16		
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	後期		
科目紹介(目的)	自動車整備に必要な開閉・施錠・始動装置する。			科目紹介(目的)	自動車の故障箇所でいる。	をいろいろ	な方法を使		
講義手順	講義手順 テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。教材車及び単体部品、エンジンベンチを使用して構造・作動の解説。				教材車及びエンジン キストを見ながら故障				
	電装品構造 各修理書(学校にて 2・3級ガソリン自動!			教科書 (教材)					
	講義スケジュ	ール		講義スケジュール					
	点検・分解・測定・組 町装置基礎(バッテリ	、イグニッ スイッチ、フ	ション、ニュ· スタータ)						
·施錠装置 ·開閉表置 ·後拭装置 ·窓式装置 電装2 ·充電装置	置(ヘッドランプ、ウィン 置(ドアロック) 置(パワーウィンドウ) 寉認装置(ミラー) 質(フイパー) 点検・分解・測定・組 置(オルタネータ) 置(イグニッションコイ 点検・分解・測定・組	ラン 立・調整・ ル、ディス リビュー	_ン プ) 検査 ト -タ)		、シャシ、電装に不具 シューティング(基本)				

科目名	測定作業	時間	24	科目名	自動車検査作業	時間	26	
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	後期	
	自動車整備に必要な開閉・施錠・始動装置する			科目紹介 (目的)	自動車の点検整備? を理解する。	後の検査化	手業の手順	
講義手順	テキストを中心とした 法を解説。	:電気装置	の整備方	方 講義手順 教材車及び検査ラインを使用し、 定期点検後の検査作業を実施。				
	電装品構造 各修理書(学校にて 2・3級ガソリン自動:			教科書 (教材)	自動車定期点検整値 H30年度法令教材 記録簿(学校備えつ			
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール		
電装1 ・電気の原 電装2 ・充電装置	芯用 点検・分解・測定・組 置(オルタネ―タ、交流 点検・分解・測定・組	充回路)						
·施錠装置 ·開閉装置 ·後拭装置 ·窓装2 ·充電装置	置(ヘッドランプ、ウィン 置(ドアロック) 置(パワーウィンドウ) 確認装置(ミラー) 置(ワイパー) 点検・分解・測定・組 置(オルタネータ) 置(イグニッションコイ 点検・分解・測定・組	ラン 立・調整・ ル、ディス リビュー	_{ンプ)} 検査 ト -タ)	《後期》 シャシ 自動車	検査作業 点検▪分解▪測定▪組	 立 ▪調整▪	検査	

2024 年度

シラバス 国際自動車工学科3年



科目名	日本語教育	時間	120	科目名	自動車整備士の 力学・数学	時間	14	
学年	3	学期	前期	学年	3	学期	通年	
	日本語習得(N1、N2 試験対策。	2)に向け <i>た</i>	_ -学習及び	科目紹介 (目的)	自動車整備士に必要で でを理解する。	:に必要な力学・数学の基 。		
講義手順	講義手順 教科書に沿って勉強し、必要に応じて試験対策を実施して資格試験合格を目指す。				テキストを中心に解 解度確認。	説後、小テ	ストにて理	
教科書 (教材)	日本語教材			教科書 自動車整備士の数学 (教材) その他 作成プリント				
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール		
●自動車	3日本語教育 整備で使用する日本 能力検定に向けた対策	語策		・試験問題 ・作成プリ ・軸重の				
●自動車型	は日本語教育 整備で使用する日本語 能力検定に向けた対策			《後期》 •試験問題 •作成プリ	題実例使用 リント			

科目名	電気・電子理論	時間	14	科目名	自動車整備に関する 法規	時間	13	
学年	3	学期	通年	学年	3	学期	前期	
科目紹介(目的)	介 自動車電装に関係する電気の基本と回) 路について習得する。				自動車整備に関係す	たる法規。		
講義手順	講義手順 テキストを中心に電気基礎及び電気回路 の解説。					:法令の解	説。	
教科書 (教材)	電装品構造			教科書 (教材)				
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール		
■電子制御	芯用回路 ル予熱回路 卸燃料噴射装置(基本	大編)						
	îル予熱回路 卸燃料噴射(応用編)			《後期》 道路運送	車両法について			

科目名	機器の構造・ 取り扱い	時間	6	科目名	エンジン	時間	28		
学年	3	学期	後期	学年	3	学期	通年		
. —	□具•整備機器の名 □理解する。	称、役割、	使用方法	科目紹介(目的)	ガソリン・ジーゼルエ 方法を理解する。	ンジンにゅ	必要な整備		
	テキストを中心に整作業整備機器の解詞		知識、基本	講義手順	テキストを中心にガンジンの整備方法を解		-ゼルエン		
教科書 基 (教材)	基礎自動車整備作 第	業			3級ガソリン自動車二 3級ディーゼル自動 2級ガソリン自動車二 2級ジーゼル自動車	車エンジン エンジン編	/編		
	講義スケジュ	ール		講義スケジュール					
	の復習 使用する整備機器 点検整備機器			燃基進選選選選選<	^ぎ (VVT) ジルエンジン(原動機) 、潤滑、冷却装置 点検				

科目名	シャシ	時間	28	科目名	電装	時間	32	
学年	3	学期	通年	学年	3	学期	通年	
科目紹介 (目的)	動力伝達(オートマラロ・走行(ステアリングホイールアライメントキ)の構造を理解及車検の整備内容及びる。	グ、サスペ),制動装 び12ヶ月	ンション、 置(ブレー 定期点検と	科目紹介 (目的)				
講義手順	テキストを中心に各談。	装置の整値	備方法を解	講義手順	た電気装置	の整備方		
教科書 (教材)	3級ガソリン・ジーゼ 2級ガソリン・ジーゼ 自動車定期点検整値	ルシャシ線		教科書	電装品構造 2・3級ガソリン自動	車エンジン	編	
	講義スケジュ	ール			講義スケジェ	ュール		
基 シャ カック は ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	置(パワーステアリン [・] 食 置(ABS、エアブレー - 、トラクションコントロ	グ) キ、エキ ゾ		 《前期》 電装1 →メータ、エアコン 電装2 ・電子制御装置(センサ、ECU、アクチュエータ 				
基本点点シャシ2 旋回装基本点点シャシ3	置(パワーステアリン・ 食 置(ABS、エアブレー - 、トラクションコントロ	グ) キ、エキ ゾ			エアコン 卸装置(センサ、ECU	J、アクチュ -	エータ)	

科目名	エンジン整備実習	時間	156	科目名	シャシ整備実習	時間	162
学年	3	学期	通年	学年	3	学期	通年
科目紹介(目的)	ガソリン・ジーゼルエ 方法を実習にて理解		必要な整備	科目紹介(目的)	動力伝達(マニュア)チ)、旋回・走行(スラション、ホイールアラ(ブレーキ)の構造を12ヶ月定期点検ので理解する。	テアリング、 イメント), 実習にて	サスペン 制動装置 理解する。
	単体エンジン・燃料場分解・組立て・調整・	検査の実	施。		動力伝達(マニュア) チ)、旋回・走行(スラション、ホイールアラ (ブレーキ)の単体部 分解・組立・調整・検 翌週1時間目に実技	-アリング・ ・イメント), 『品を使用 『査の実施 『試験実施	サスペン制動装置して点検・。実習終了
教科書 (教材)	各修理書(学校にて 2•3級ジーゼル自動			教科書 (教材)	各修理書(学校にて 2•3級ガソリン自動: 		
	講義スケジュ	ール		《前期》	講義スケジュ	ール	
	エンジン 原動機(ディーゼルエンジン) 点検·分解·測定・組立·調整・検査 進角装置(VVT)				2 達装置(オートマチック 点検・分解・測算 置(サスペンション、オ 点検・分解・測算 置(24ヶ月点検、アン・ 点検・分解・測算	ディファ! 宅・組立・調 ドデー構造 ミ・組立・調 チロック・エ ブレー	レンシャル) 調整・検査 i) 調整・検査 キゾースト キシステム)
	* = **				2 達装置(オートマチック 点検・分解・測定 置(電動パワーステア 点検・分解・測定 点検・分解・測定	ディファ ディファ 主・組立・調 主・組立・訓 、エキゾー	レンシャル) 調整・検査 調整・検査 コスト・ブレーキ

科目名	電装整備実習	時間	164	科目名	自動車検査作業	時間	30		
学年	3	学期	通年	学年	3	学期	通年		
科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な開閉・施錠・始動装置する。			科目紹介(目的)	自動車の点検整備1 を理解する。	- 後の検査化	手業の手順		
講義手順	テキストを中心とした 法を解説。教材車及 ンベンチを使用しても	び単体部	品、エンジ						
教科書 (教材)	電装品構造 各修理書(学校にて 2・3級ガソリン自動車			教科書 (教材)	自動車定期点検整(R4年度法令教材 記録簿(学校備えつ				
	講義スケジュ	ール			講義スケジュ	ール			
電装1 ・電気の基 電装2 ・電子制作	基礎 点検・分解・測定・組 即装置(センサ、ECU. 点検・分解・測定・組	、アクチュニ	エータ)	シャシ 自動車	検査作業 点検▪分解▪測定▪組	 立▪調整▪	検査		
《後期》				《後期》 シャシ 自動車	検査作業 点検∙分解∙測定∙組	立▪調整▪	検査		